

2024年度 にいみ子育てカレッジ 子育て支援者に対する研修

参加費無料

要予約

どなたでも
ご参加いただけます

子育て支援者や子育て中の保護者をはじめ、地域のすべての方々(高校生以上)がご参加いただける研修です。様々な領域のお話が満載です！みなさま、お気軽にご参加ください！！

会場 NiU新見駅西サテライト **時間** 18:30～19:30 **締切** 各日程の1週間前まで

*コース欄の○数字は保育専門職向けの内容となっておりますが、関心のある方はどなたでもご参加ください。

コース	日 程	テ ー マ
1	8月2日(金)	英語の絵本を読んでみよう1 山内 圭 (新見公立大学地域福祉学科)
②	8月29日(木)	「遊んでいる子ども」「遊べていない子ども」 ～保育者の感覚から保育施設における「遊び」について考える～ 松島 英恵 (新見公立大学健康保育学科)
③	9月5日(木)	どう伝えたらいい？こどもの性教育 川下 菜穂子 (新見公立大学看護学科)
4	9月10日(火)	子どもの感性を育む身体表現活動 ～様々なリズムを感じ、からだでリズムを表現しよう～ ※持ち物:動きやすい服装、汗拭き用タオル、水分 福武 幸世 (新見公立大学健康保育学科)
5	9月18日(水)	乳児の発達と関わり –6ヶ月から1歳になるまで– 入江 慶太 (新見公立大学健康保育学科)
⑥	10月2日(水)	応用行動分析学の基礎・基本 ※「特別支援教育に関する研修講座」①の講座です 高橋 彩 (新見公立大学健康保育学科)
⑦	10月17日(木)	たのしいリトミック 竹下 可奈子 (新見公立大学健康保育学科)
⑧	10月23日(水)	特別な教育的ニーズを有する子どものいる 集団に対する指導の考え方 岡本 邦広 (新見公立大学健康保育学科) ※「特別支援教育に関する研修講座」③の講座です
9	11月7日(木)	子どもが主体的に食べる力を育むために 金山 時恵 (新見公立大学看護学科)
10	11月28日(木)	子育て支援の事業を評価してみましよう 高橋 順一 (新見公立大学地域福祉学科)
11	12月6日(金)	英語の絵本をよんでみよう2 山内 圭 (新見公立大学地域福祉学科)
12	12月12日(木)	差別と闘った「普通の人々」の歴史① 立浪 朋子 (新見公立大学健康保育学科)
13	12月20日(金)	差別と闘った「普通の人々」の歴史② 立浪 朋子 (新見公立大学健康保育学科)

—お申込方法・お問合せ—

【にいみ子育てカレッジ事務局(新見公立大学内)】

〒718-8585 岡山県新見市西方1263-2

TEL:0867-72-0634

FAX:0867-72-1492

E-mail:kosodate@niimi-u.ac.jp

にこたん



裏面のFAX申込書またはQRコードからお申し込みください

2024年度にいみ子育てカレッジ子育て支援者に対する研修 申込書

【お申込者情報】

申込日：令和 年 月 日

フリガナ		申込者区分	所属
氏名		・一般 ・専門職(職種:)	
住所	〒	連絡先()	—
		E-mail:	

*ご記入いただいた個人情報は本研修の受付登録および必要なご連絡のみに使用し、その他の目的で使用することはありません。

●希望される研修の各『参加希望』欄に○を記入してください●申し込み後に欠席される場合には、その旨をご連絡ください。(連絡先:0867-72-0634)

1	8月2日 (金)	英語の絵本を読んでみよう1	参加希望	⑧	10月23日 (水)	特別な教育的ニーズを有する子どものいる 集団に対する指導の考え方	参加希望
	この講座では、英語で書かれた絵本を紹介しながら一緒に読んでいきたいと思っています。英語が得意でない方も、どうぞ安心して受講ください。				文部科学省の全国調査によると、通常の学級には特別な教育的ニーズを有する子供が高い割合で在籍していることが報告されています。このような子供に対し、どのように集団で指導してけばよいか考えていきます。		
②	8月29日 (木)	「遊んでいる子ども」「遊べていない子ども」 ～保育者の感覚から保育施設における 「遊び」について考える～	参加希望	9	11月7日 (木)	子どもが主体的に食べる力を育むために	参加希望
	保育をしている中で「今日はよく遊んでいるなあ」「あの子は遊べていないなあ」と感じることがあります。どうして遊べると感じるのか、どうして遊べていないと感じるのか。保育者の感覚の中から、「遊び」観がみえてくると思います。一緒に保育施設における「遊び」について考えてみませんか？				食べ物の味は、酸味、塩味、甘味、苦味、旨味の5つの味に分類されます。また、食べ物の美味しさは、五感(視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚)を始めとした種々の要因から構成されます。五感で味わって食べ物と向き合うことができるようになることで、主体的に食べる力が育まれます。食べ物を味わうということから、どのような力が育まれるのかなど一緒に考える機会になればと思います。		
③	9月5日 (木)	どう伝えたらいい？こどもの性教育	参加希望	10	11月28日 (木)	子育て支援の事業を評価してみましょう	参加希望
	幼い頃から繰り返し伝え続けるといいと言われる性教育。幼児期の子どもたちには何を、どんな言葉で伝えたら良いのでしょうか。一緒に考えてみましょう。				政策評価に依拠した、子ども・子育て支援事業の評価方法について、楽しく話し合いながら学んでいただく内容です。一般的に、ニーズ評価や見込み量、基本理念などを基礎に事業計画を策定し、支援を実施し、評価を行い、効果・効率ならびに課題を明らかにします。適切な評価方法の視点からも、専門職や市民の方が意見や提案をできることが肝要だと考えています。		
4	9月10日 (火)	子どもの感性を育む身体表現活動 ～様々なリズムを感じ、からだでリズムを表現しよう～	参加希望	11	12月6日 (金)	英語の絵本を読んでみよう2	参加希望
	音と身体を介したダンスは、就学期前の子どもたちにとって、一人ひとりの内面で感じる音やリズムのイメージを生み出し、やがて集団の中で他者との調和を作り出し、人間関係を築くことにつながります。子どもたちは、リズムカルな響きや音に自然に身体で反応し、それぞれ感じたままに表現することができます。律動的なリズムや揺らぎのある生命リズム、自然現象におけるリズムなど様々なリズムの世界を一緒に楽しみましょう。				この講座では、英語で書かれた絵本を紹介しながら一緒に読んでいきたいと思っています。英語が得意でない方も、どうぞ安心して受講ください。		
5	9月18日 (水)	乳児の発達と関わり —6ヶ月から1歳になるまで—	参加希望	12	12月12日 (木)	差別と闘った「普通の人々」の歴史①	参加希望
	生後6カ月から1歳になるまでの乳児に焦点を当てて、体や心の発達とそれに基づいた関わりポイントのポイントを保育の視点から解説します。				インクルーシブ教育の思想に至るまでの背景を、著名人ではなく普通の人々や市井の教育者の活動に着目して一緒に学びたいと思います。日本および海外の事例から考えます。		
⑥	10月2日 (水)	応用行動分析学の基礎・基本	参加希望	13	12月20日 (金)	差別と闘った「普通の人々」の歴史②	参加希望
	応用行動分析学の考え方をういた子どもの行動のアセスメント方法について解説します。また、その際に留意しておくべき支援者の倫理についてもお話しします。				「差別と闘った普通の人々の歴史①」をさらに掘り下げて、歴史を通してインクルーシブ教育の意義を考えてみたいと思います。①を受講していない方のご参加も大歓迎です。		
⑦	10月17日 (木)	たのしいリトミック	参加希望	※研修に関してご不明な点などございましたらご記入ください			
	リトミックは音楽をよく聴いて、様々な音楽の要素を身体の動きで表現する活動です。感じたことを身体全体であらわす楽しさを実感できます。ぜひ、一緒に体験してみましょう。						